

魚類防疫支援事業

高橋 進吾、松田 忍、鈴木 亮、鳴海 一侑、沢目 司

目 的

健全で安全な養殖魚や種苗の生産を図るため、魚病の診断、防疫・養殖衛生管理・飼育に関する指導、専門的な知識を持つ技術者の育成を行う。

材料と方法

1. 魚病診断

内水面養殖業者や海産魚類増養殖場等から検査依頼があった検体について、定法により魚病診断検査を行った。

2. 防疫・養殖衛生管理・飼育に関する指導

県内の増養殖場を対象に行った。

3. 技術者の育成

魚類防疫士を育成するため、(一社)日本水産資源保護協会が開催する養殖衛生管理技術者養成研修を受講した。

結 果

1. 魚病診断

2023年1～12月における魚病相談は、内水面13件、海面3件の合計16件があり、魚病診断・検査を行った(表1)。検査方法は、外部観察、解剖を基に推定診断を行い、必要に応じて菌分離検査、ウイルス検査を行い確定診断とした。

内水面魚種では3魚種から7種類の疾病が確認され、ニジマスの相談が多かった(表2～3)。特に8月以降は、猛暑による高水温や水不足による影響が見られ、体調不良から発症しやすい環境にあったものと考えられた。

2. 防疫・養殖衛生管理・飼育に関する指導

県内24ヶ所の増養殖場で、防疫・養殖衛生管理・飼育に関する状況を確認し、必要な指導を行った。

3. 技術者の育成

養殖衛生管理技術者養成研修のうち本科専門コースを水産総合研究所職員1名と内水面研究所職員1名が受講した。

考 察

引き続き魚類防疫に関する情報提供及び魚病の発生防止、被害軽減に努める。

表 1. 魚病検査の実施状況

●内水面

(2023年1月～12月)

年月日	魚病名	魚種	サイズ	件数	病魚の特徴	参考となる事項	処置
2023年2月	イクチオボド症	サケ	FL 3.9～4.4 cm BW 0.5～0.8 g	1	動き弱く、排水部に流される 体表、鰓に寄生	道移入卵	食酢0.4%・1時間浴
2023年2月	不明	ニジマス	FL 4.7～5.9 cm BW 1.1～2.5 g	1	体色黒化(検体の2/3) 眼球突出・白濁他、一部へい死	施設に移動後に発症 冷水病・ウイルス・細菌:陰性	
2023年3月	不明	ニジマス	FL 4.3～7.1 cm BW 0.8～5.0 g	1	一部貧血、斃死が徐々に増加 摂餌良好(飽食ぎみ)	ウイルス・細菌・寄生虫:陰性	摂餌調整(減らし)
2023年4月	冷水病+寄生虫	ニジマス	FL 15.8～16.6 cm BW 60.6～68.2 g	1	へい死散見 背側に膨隆部+下顎出血他		抗菌剤経口投与
2023年5月	水カビ病	ニジマス	SL 40.0～42.0 cm BW 1.0～1.1 kg	1	へい死散見 腹膜に点状出血他	体表擦れが多い (移動時のストレス等)	
2023年8月	鰓病+高水温 白点病+高水温	ヤマメ	BL 6.8～9.7 cm BW 4.7～6.2 g	2	動き鈍い 背鰭・尾鰭下部スレ 水温上昇とともにへい死も増加 (100尾/日)	水温21.5℃～へい死散見 水温25.0℃～へい死増加	・換水率アップ(一定の効果) ・塩水2%・2分浴、注水量増
2023年8月	IHN+冷水病	ニジマス	BL 10 cm BW 13 g	1	へい死(15-20尾/日) 肝臓・腎臓 貧血多い	水温17℃	抗菌剤経口投与
2023年9月	IHN	ニジマス	BL 10.5～18.0 cm BW 14～27 g	2	へい死(5-40尾/日) 鰓・肝臓・腎臓 貧血多い		
2023年9月	IHN+冷水病	ニジマス	BL 6.4～8.3 cm BW 2.9～6.7 g	1	だらだらとへい死 鰓貧血多い	寄生虫(ギロダクチルス+白点虫)も散見	抗菌剤経口投与
2023年10月	IHN	ニジマス	BL 8.4 cm BW 6.9 g	1	へい死(5-100尾/日) 鰓・肝臓・腎臓 貧血多い	白点虫も散見	
2023年12月	不明	サケ	ふ化仔魚	1	へい死	水カビ着生	

●海面

(2023年1月～12月)

年月日	魚病名	魚種	サイズ	件数	病魚の特徴	参考となる事項	処置
2023年2月	不明	マツカワ	FL 20～37 cm BW 140～700 g	1	腎臓肥大(小型個体) へい死や衰弱はなし	小型個体で症状あり、摂餌(成長)に多少の影響が心配	
2023年6月	不明(摂餌不良)	アイナメ	TL 7.4～11.0 cm BW 4.4～15.8 g	1	衰弱個体:鰓・肝臓貧血 動き鈍い等	池移動時のストレス等	
2023年8月	高水温	マツカワ	BL 26.5～27.5 cm BW 281～315 g	1	体色・白化、鰓一部発赤	水温22℃～へい死30-50尾/日	

表 2. 魚種別疾病別診断件数

(2023年1月～12月)

疾病名	魚種名	内水面			海面		合計
		ニジマス	サケ	ヤマメ	マツカワ	アイナメ	
IHN		3					3
IHN+冷水病		2					2
冷水病+寄生虫		1					1
イクチオボド症			1				1
水カビ病		1					1
鰓病+高水温				1			1
白点病+高水温				1			1
不明(高水温他)		2	1		2	1	6
計		9	2	2	2	1	16

表 3. 魚種別月別診断件数

(2023年1月～12月)

魚種名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
ニジマス		1	1	1	1			1	3	1			9
サケ		1										1	2
ヤマメ								2					2
マツカワ		1						1					2
アイナメ						1							1
計		3	1	1	1	1		4	3	1		1	16